

第3次泉大津市文化芸術振興計画（案）に対する
パブリックコメントの結果について(報告)

- ◇募集期間：令和4年2月16日（水）～令和4年3月11日（金）
◇募集方法：郵送、ファックス、電子メール又は生涯学習課へ
持参、市内公共施設等に設置の意見募集箱に投函。
◇提出人数：2人
◇意見件数：2件

	ご意見	回答
1	<p>泉大津市にテクスピアホールの倍以上の規模の大きいホールが必要だと思います。</p> <p>欲を言えば、ホールと公民館や市役所などの市民が集える複合的な施設になれば、いつも人がいる場所になり活気がでると思います。</p> <p>生演奏が可能で演劇の上演や式典も出来るホールを望んでいます。これからの子供たちのために、可能性をゼロにはしないで欲しいです。</p>	<p>今回の第3次泉大津市文化芸術振興計画については、文化芸術でにぎわうまちとするため、どのような事業や取り組みを行っていくかというソフト部分についての計画となっております。</p> <p>市としては、大きいホールを新たに建設する予定はありませんが、既存の施設や旧市民会館跡地にオープン予定の（仮称）小松公園などあらゆる施設を活用しながら、文化芸術活動を盛り上げていくよう取り組んでまいります。</p>
2	<p>子どものころから本物の芸術に触れることは豊かな感性の育成にも影響力があると思います。</p> <p>本物の芸術を泉大津市で体験できる、プロと一緒にやれる機会を多く設けて欲しいです。</p> <p>芸術活動をしている市民にもプロやプロと繋がりのある人は結構います。そんな市民のネットワーク作り、人材の発掘も必要ではないかと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、子どものころから本物の芸術に触れることや体験すること、またそのための人材の発掘は大変重要なことと認識しております。</p> <p>今後の取り組みとして、本格的な文化芸術に触れる機会の充実、地域人材の掘り起し、多様な鑑賞・体験機会の提供を行ってまいります。</p>